

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員によって「理念」の捉え方や考え方にばらつきがあり漠然としたケアになりかねない。	「理念」の中にある1つ1つの意味や考え方を正しく捉え日々のケアの中で意識し利用者のケアに臨めるようにしていく。	「理念」についての勉強会を行う。理念の中で唱えられている内容1つ1つを検証し全職員にしっかり落とし込む。理念にも繋がる基本的な認知症の知識を改めて学ぶ。	12ヶ月
2	23	個別ケアの重要性を日頃から意識しているが、利用者一人一人の思いやニーズに気付かずに見過ごされている現状がある。	利用者個々の思いやニーズを見逃さず、さらなる個別ケアを遂行していく。	個々の思いやニーズを一つでも多く気付けるように、情報の共有をチームの中で行う。その情報からどのようなケアが必要か何を利用者が望んでいるのかを探る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。